

社会科学習指導案

1. 日時 令和○年○月○日 (○) 第○時 (○時○分) ～ (○時○分)

2. 場所 第4学年○組

3. 学年・組 第4学年○組

4. 単元名 健康なくらしとまちづくり 「ごみはどこへ」

5. 単元の目標

ごみの処理について、処理の仕組みや再利用、県内外の人々の協力などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、まとめることや、ごみの処理のための事業の様子を捉え、その事業が果たす役割を考え、表現することなどを通して、ごみを処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解するとともに、ごみ処理に見られる課題を見つけ、課題解決に向けた社会への関わり方を考えられるようにする。

6. 教材観

本単元は、「健康なくらしとまちづくり」の「1 ごみはどこへ」にあたり、ごみの処理について、自分たちの家のごみを調べることから始まり、市のごみ処理の仕方や有効利用などの工夫、課題について見学・調査することを通して、学習を進めていく。

本時では、市の清掃工場と最終処分場の見学で学んだことについて、まとめたことを発表することを通して、ごみ処理の仕方や有効利用などの工夫、課題についての理解を深めるとともに、相手にわかりやすく伝えるための工夫について考えることができる。

7. 児童観

省略

8. 指導観

児童は、自分たちで調べたり、役所の人から話を聞いたりして、ごみ処理についての学習を行い、清掃工場や最終処分場を実際に見学することで、体験学習を交えて学習を行うことで、より自分事として、捉えることができた。本時では、見学を通して学んだことを発表することで、ごみ処理の仕方や有効利用などの工夫、課題についての理解を深めるだけでなく、発表の内容や役割分担を班で相談して決めたり、相手に伝えるためにはどのような工夫をすればよいかを考えたりすることができるようにする。

9. 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ごみを処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、まとめ、理解している。	処理の仕組みや再利用，県内外の人々の協力などに着目して，ごみの処理のための事業の様子を捉え，その事業が果たす役割を考え，表現している。	ごみ処理に見られる課題について，ごみの減量や資源としての再利用など，自分たちが協力できることを考え，今後の生活に生かそうとしている。

10. 単元の指導と評価の計画（全 12 時間）

○：記録に残す評価 ●：指導に生かす評価

時	学習内容	評価の観点			主な評価規準【観点】 (評価方法)
		知	思	態	
第 1 時	学校や身の回りでは、どのようなごみが出るのか、ごみの量や種類について調べる。	● 技		●	【態】学校のごみの量や種類について調べようとしている。(観察)
第 2 時	学校や家から出るごみが、分別されていることに気づき、その方法について調べ、表現する。		●		【思】ごみの分別の方法について、調べ、表現している。(ワークシート・観察)
第 3 時	ごみの処理や分別について、疑問に感じたことを話し合い、クラスの学習問題を作ることを通して、学習の見通しを立てる。			○	【態】学習問題について考え、学習の見通しを立てようとしている(ノート・観察)
第 4 時	役所の人の話を聞いて、ごみの出し方や収集の仕方、工夫について理解する。(ビデオ会議システム)	● 知			【知】ごみの出し方や収集の仕方、工夫について理解している(ノート)
第 5 時 第 6 時	清掃工場と最終処分場の見学を通して、ごみ処理の仕方を理解するとともに、最終処分場の課題について考える。	○ 知	●		【知】清掃工場と最終処分場の見学を通して、ごみ処理の仕方を理解している(ワークシート) 【思】最終処分場の課題について、考えている(ワークシート)

第7時 第8時 第9時 (本時)	・清掃工場と最終処分場の見学で学んだことについて振り返り、まとめる。 ・清掃工場と最終処分場の役割やごみの処理などについてまとめたことを、発表する。	○ 技	○	【技】清掃工場と最終処分場の役割やごみの処理など、見学で学んだことについてまとめている。(ワークシート) 【思】清掃工場と最終処分場の役割やごみの処理などについて、まとめたことを発表している。(発表)
第10時	リサイクルセンターの方の話を聞いて、事業の様子や役割について、理解する。(ビデオ会議システム)	○ 知		【知】リサイクルセンターの方の話を聞いて、事業の様子や役割について、理解している(ワークシート)
第11時	リサイクルセンターの学習で学んだことについて話し合い、まとめる。	○ 技		【技】リサイクルセンターの事業の様子や役割についてまとめ、表現している。(ノート)
第12時	・これまでの学習を振り返り、ごみ処理の仕方や工夫、課題について考え、まとめる。 ・これからの生活の中で、ごみの減量や資源としての再利用など、自分たちが協力できることを考え、表現する。		○ ○	【思】これまでの学習を振り返り、ごみ処理の仕方や工夫、課題について考え、まとめている。(ワークシート) 【態】これからの生活の中で、自分たちが協力できることを考え、表現している。(ワークシート)

11. 本時の展開

(1) 本時の目標

清掃工場と最終処分場の役割やごみの処理などについて、まとめたことを発表することができる。

(2) 本時の評価規準

清掃工場と最終処分場の役割やごみの処理などについて、まとめたことを発表している。

【思考・判断・表現】

(3) 本時の準備物

・タブレット端末 ・大型掲示装置 ・評価シート ・forms

(4) 本時の判断基準【思考・判断・表現】

十分満足できる状況(A)	おおむね満足できる状況(B)	努力を要する児童への支援(C)
清掃工場と最終処分場の役割やごみの処理などについて、まとめたことを相手に伝わるように、内容や話し方などを工夫して発表している。	清掃工場と最終処分場の役割やごみの処理などについて、まとめたことを発表している。	・前を向いて、できるだけ大きな声で発表するよう促す。 ・原稿を読んでもいいので、はっきりと話すように促す。

(5) 本時の学習過程

	学習内容・学習活動 予想される児童の反応	指導上の留意点	評価規準 評価方法
5分 導入	○発表に向けて、役割を確認するなどの準備をする。 〈学習課題〉 見学で学んだことについて、清掃工場の方にわかりやすく伝えよう。 ○発表のきまりについて確認する。	○発表に向けて、資料や役割などを確認させる。	
35分 展開	○各班の発表を行う。(1班5分) ○各班の発表後に、formsに、発表の評価や感想などを入力する。 【予想される児童の反応】 ・清掃工場の役割について、わかりやすく説明していた。 ・声が大きくて聞き取りやすかった。 ○清掃工場の方の講評を聞く。	○評価項目を意識して、発表を聞くように声かけを行う。 ○発表後にスムーズに入力できるよう、紙の評価シートに記入しておくように促す。 ○清掃工場の方にも各班の評価をしてもらう。	【思】清掃工場と最終処分場の役割やごみの処理などについて、まとめたことを発表している(発表)
5分 まとめ	○学習を振り返る。	○発表した感想や、次はどのような発表の工夫ができるかについて、書かせるようにする。	

